



令和5年度 事業概要 千曲川・犀川



【出典：千曲川河川事務所】
第38回千曲川・犀川
ふれあい絵画コンクール 入賞作品



国土交通省



地域との連携で「安全・安心」の川づくり
国土交通省 北陸地方整備局
千曲川河川事務所

治水 ONE
NAGANO

令和5年度の主要事業

千曲川・犀川は地域の大切な宝であることを常に意識し、治水安全度の低さや豊かな河川環境、川に対するふるさとの想いを念頭に置き、地域と連携しながら以下の方針で事業を進めます。



■事業費

予算の概要 単位:百万円						
予算区分	(R3補正 + R4当初)			(R4補正 + R5当初)		
		R3補正	R4当初		R4補正	R5当初
河川改修(一般改修)	871	199	672	1,604	830	774
河川工作物関連応急対策事業費	55	0	55	63	0	63
河川等災害関連事業費(河川大規模)	8,911	8,841	70	16,823	16,473	350
河川環境整備	450	276	174	297	74	223
ダム事業	683	211	472	8,668	7,115	1,553
合計	12,806	11,364	1,442	27,454	24,492	2,963

※工事諸費等を除く

※金額はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計と一致しない場合がある

～みんなでつなぐしなのの川～

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト

～「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進～

事業の概要

令和元年東日本台風では信濃川水系の千曲川上流域から信濃川中流域の広域にわたって甚大な被害が発生したことから、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」として、国、県、市町村が連携して河川整備によるハード対策と流域における対策や地域連携によるソフト対策を一体的かつ緊急的に推進します。

「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」の概要

○以下の3つを柱として取り組んでいきます。

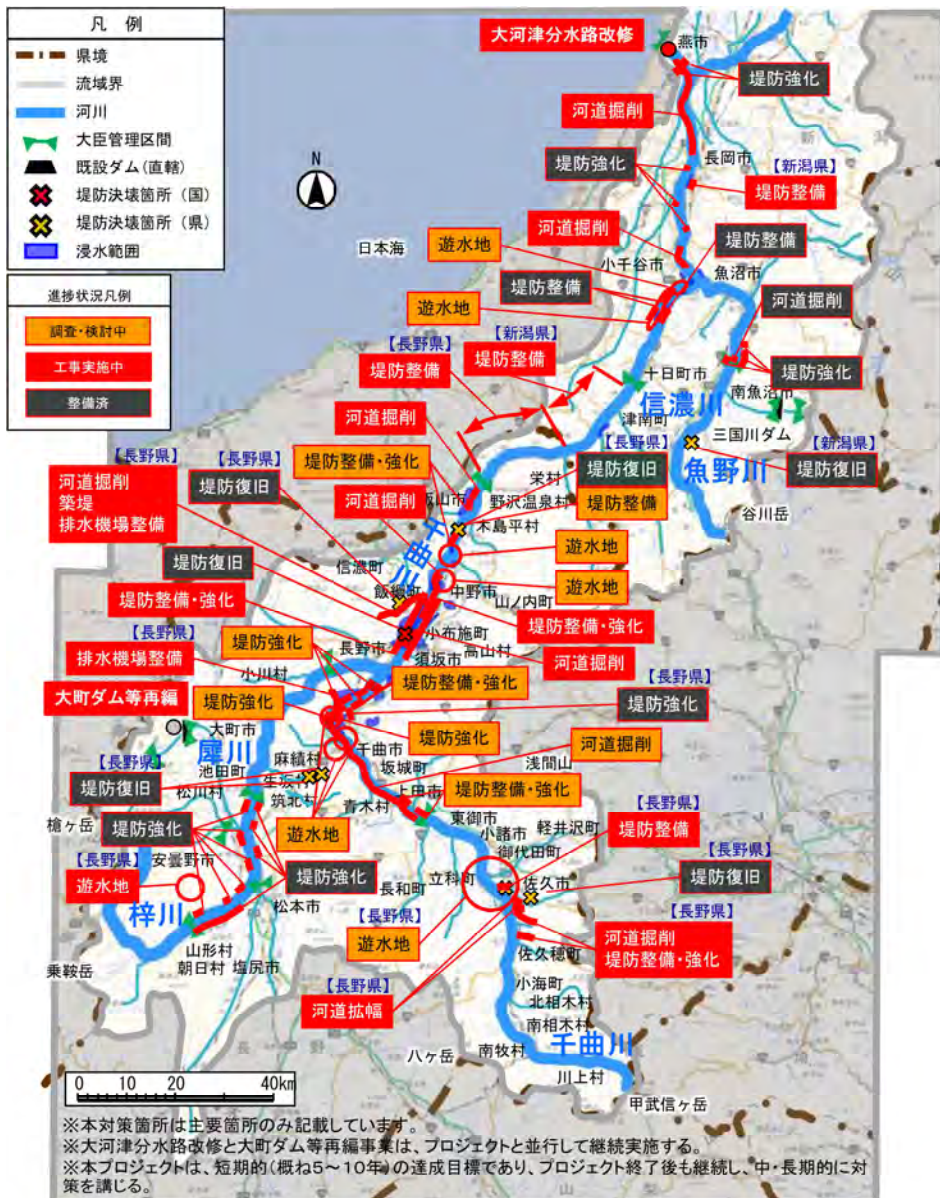
- ①被害の軽減に向けた治水対策の推進（河川における対策）
- ②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進（流域における対策）
- ③減災に向けた更なる取組の推進（まちづくり、ソフト施策）

関係機関が連携し、上記の3つの取組を実施し、概ね5年間で「再度災害防止・軽減」、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指します。

令和5年度の事業内容

信濃川水系緊急治水対策プロジェクトの「河川における対策」の内、水位低減を図る河道掘削・遊水地及び粘り強い河川堤防等を推進します。

令和4年12月末時点 進捗状況

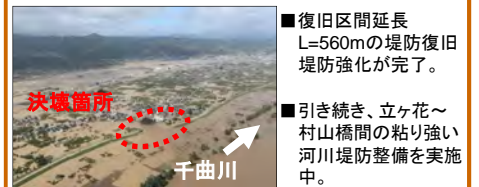


<災害復旧状況(直轄管理区間)>

○令和元年東日本台風により、千曲川(直轄管理区間)では、穂保地区の決壊をはじめ、25箇所が被災しました。

○令和2年6月末には、穂保地区、篠ノ井塩崎地区をはじめとする越水による被災5箇所及び堤防欠損箇所である諏訪形地区において、復旧工事を実施し、一定の治水安全度を確保しました。

○直轄管理区間25箇所については、令和3年6月までに復旧を完了しました。

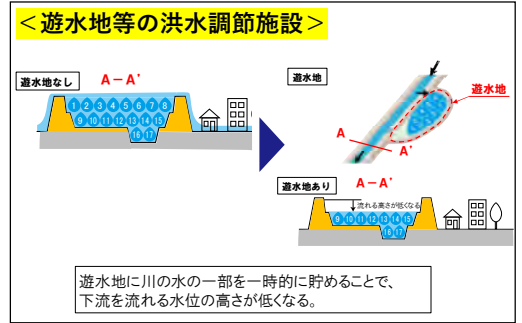
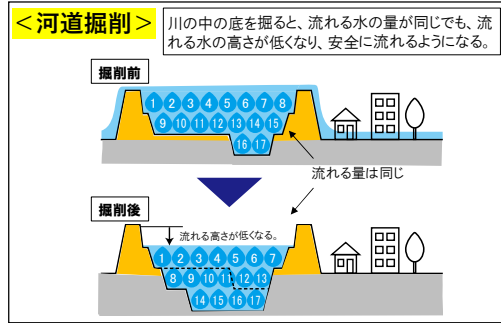


市町村名	箇所数	河川名	箇所名
中野市	1	千曲川	栗林
小布施町	1	千曲川	大島
長野市	4	千曲川	穂保、穂保、篠ノ井横田、篠ノ井塩崎
	2	犀川	若穂牛島、四ツ屋
千曲市	7	千曲川	南宮、野高場、千本柳、上徳間、上山田温泉、三本木、カ石
坂城町	3	千曲川	網掛、南条、鼠宿
上田市	5	千曲川	中之条、御所、諏訪形、園分、園分
安曇野市	2	犀川	南陸郷、南穂高
計 25箇所			

信濃川水系緊急治水対策プロジェクトの取組み

■河川における対策

河道掘削をはじめ様々な治水対策を実施することにより令和元年東日本台風と同等規模の台風洪水における千曲川本川の越水等による家屋部の浸水を防止します。信濃川流域全体での上下流バランスや、氾濫域のリスク等を総合的に勘案しつつ、千曲川本川の水位低下を目指し、対策を行ってまいります。



■流域における対策

河川防災ステーションは、災害時の緊急復旧活動を行う上で必要なコンクリートブロックなどの緊急用資材の備蓄や駐車場、ヘリポート等の整備を行うとともに水防センターを設置するなど、災害時の活動拠点となる施設です。河川防災ステーションを整備し、迅速かつ円滑な復旧活動を行う体制の強化を図ります。



河川防災ステーション【災害時】

河川防災ステーション【平常時】

■ソフト対策

【流域タイムライン】

流域全体で危機感を共有し、各機関が流域の警戒ステージに応じた防災行動計画を整理作成し、災害発生の的確な行動を促進します。

流域警戒ステージ	
時期区分	防災行動の目標
流域警戒ステージⅠ	災害の危険性に注意を向ける
流域警戒ステージⅡ	防災対応の方針を決定する
流域警戒ステージⅢ	防災対応を開始する
流域警戒ステージⅣ	上下流を急激した防災対応を実施する



【コミュニティ・タイムライン】

自治体、地域住民の協働で作成する、地域単位での避難行動計画を作成を支援しています。

<令和4年度末時点>

- 長野市長沼地区
⇒作成済(R4.1)
- 須坂市北相之島地区
⇒作成済(R4.9)



流域治水の本格実践「継続と深化」

◇気候変動の影響や令和元年東日本台風による被害等を踏まえ、流域全体の治水安全度の向上を目指し、あらゆる関係者と協働する「流域治水」を本格実践します。



あらゆる関係者が協働して行う「流域治水」

千曲川流域治水サミット【令和5年1月30日開催】

- 信濃川水系の「流域治水」を一体的に進めるため、上流(長野県)と下流(新潟県)双方の市町村長が取組内容・課題の共有を図る場として「千曲川流域治水サミット」を長野市内で初開催。
- 信濃川流域の32市町村長が現地又はwebにて参加。(現地:24名、web:8名)



千曲川・犀川の治水事業の進め方

河川整備計画の目標(令和元年東日本台風洪水を踏まえた見直し)

- ◇信濃川水系河川整備計画は今後概ね30年間の具体的な河川整備の目標や内容を示すものであり、関係住民や学識者、自治体などの意見聴取を経て平成26年1月に策定。
- ◇千曲川において戦後最大規模を更新した令和元年東日本台風洪水の発生を踏まえ、整備目標の引き上げを実施。上記を踏まえ、令和4年12月に信濃川水系河川整備計画を変更しました。



令和元年東日本台風(長野市穂保地先の被害状況)

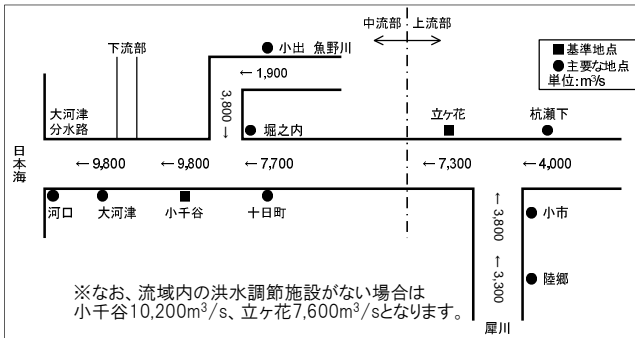
<信濃川水系河川整備計画変更のポイント>

①令和元年10月東日本台風洪水を踏まえた見直し

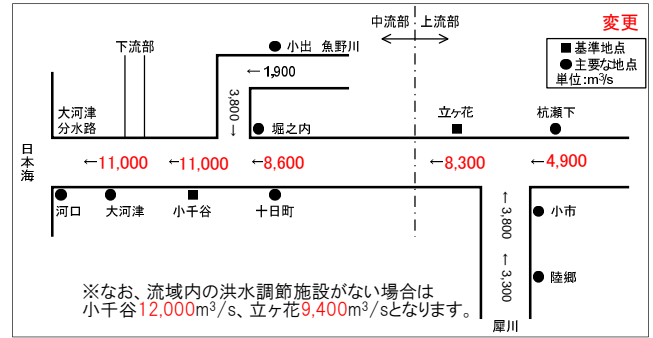
- ◆現行の河川整備計画目標流量を大きく上回る洪水の発生を踏まえ、目標流量を見直し。将来の気候変動の影響による降水量の増大等を踏まえたものとする。
- ◆河道掘削等の河道改修の推進と併せ、洪水調節機能の向上を図る対策の実施や調査・検討。

②流域治水を踏まえ治水対策案を見直し

ハード対策のみならずソフト対策や流域対策など、あらゆる関係者により流域全体で行う「流域治水」へ転換。



河川整備の目標(30年後) 流量配分図 <H26年1月策定>

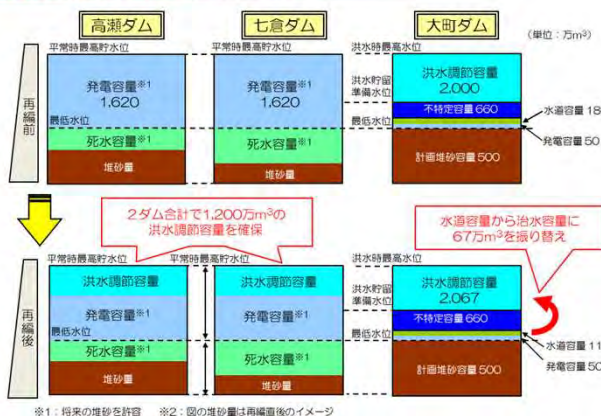


河川整備の目標(30年後) 流量配分図 <R4年12月変更>

大町ダム等再編事業(既設ダムの有効活用 令和2年度より建設段階へ移行)

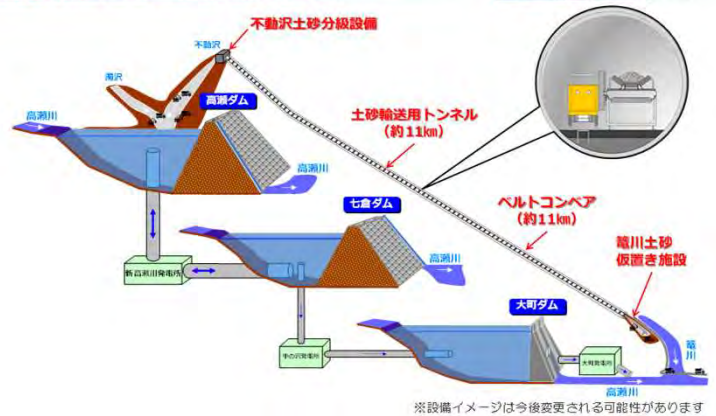
- ◇高瀬ダム、七倉ダムの発電容量のうち1,200万m³、大町ダムの水道容量のうち67万m³を洪水調節容量に振り替え、新たに1,267万m³の洪水調節容量を確保します。これにより3ダム合わせ3,267万m³(25mプール約54,500杯分)の洪水調節容量が確保されます。
- ◇高瀬ダム及び七倉ダム・大町ダムにおいて新たに洪水調節容量を確保することにより、昭和58年9月洪水と同規模の洪水が発生した場合、立ヶ花地点における流量7,600m³/sのうち既設ダムを併せた洪水調節後の流量は7,300m³/sになります。
- ◇高瀬ダムの堆砂対策として、将来にわたって、確保した洪水調節容量と発電容量を維持することを目的として、令和11年度までに高瀬ダム上流から大町ダム下流までの間に土砂輸送用トンネル(約11km)を整備し、ベルトコンベア(約11km)及び土砂分級設備、土砂仮置き施設の整備を行います。
- ◇早期の治水効果が発現可能な洪水調節操作の実施条件が整ったため、令和4年9月より新たな操作運用を開始しています。

大町ダム等再編事業 容量再編イメージ図



※1: 将来の堆砂を許容 ※2: 図の堆砂量は再編後のイメージ

大町ダム等再編事業 土砂対策イメージ図



※設備イメージは今後変更される可能性があります

河川の維持管理

適正な河道内の樹木管理の必要性

千曲川・犀川では、防災・減災・国土強靱化のための3年緊急対策において、平成30年度より洪水流下時の支障となる河道内の樹木伐採を大規模に実施してきました。

今後も洪水時に支障となる樹木伐採を行っていくとともに、伐採を行った箇所においては、樹木の再繁茂抑制対策を行うことで、適正な河道内樹木の維持管理を実施していきます。また、再繁茂抑制対策のモニタリングを行い効果的かつ低コストの対策を検討します。



伐採木無償提供、河道内樹木の公募伐採

資源の有効利用と経費節減のため、

- ①伐採木無償提供：市民の皆様は無償配布を行っています。
- ②河道内樹木の公募伐採：無償で支障木を伐採し、お持ち帰りいただいています。

※大規模な伐採を目指し、営利目的とする企業・団体等にも河川法第25条を適用した公募伐採を試行しています。



効率的・効果的な維持管理

継続的な河川巡視や堤防施設点検により、危険箇所や河川管理施設（堤防や護岸、水門・樋門・排水機場等）の損傷・劣化等の状態を的確に把握し、機能を維持できるよう補修や更新を行います。

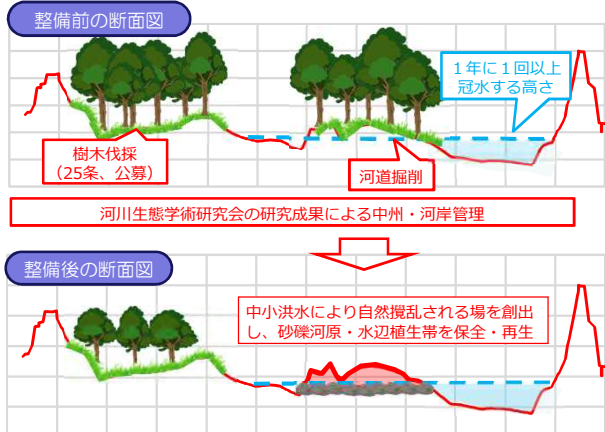


千曲川本来の砂礫河原 ・再生に向けた取り組み

砂礫河原の保全・再生

千曲川らしい砂礫河原に再生するため、自然再生事業として高水敷を切り下げ、中小洪水による自然攪乱や冠水が起こることによって、砂礫河原の再生・保全や外来植物の侵入繁茂を抑制し、これまでに失われた千曲川本来の自然環境を再生する取り組みを進めています。

整備イメージ

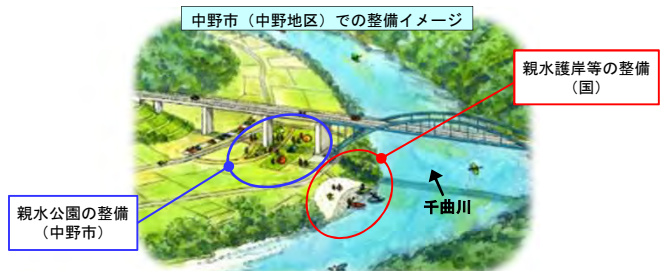


河川空間を活用した 地域の賑わい創出

かわまちづくり

<千曲川北信5市町かわまちづくり>

長野県北信地域の長野市、須坂市、中野市、飯山市、小布施町の5市町では、平成31年3月8日付けで「かわまちづくり」計画が登録されました。千曲川を軸とした広域観光ルートの構築、地域の歴史・文化の伝承、未来へ繋げる関係人口の創出等により、広域観光の推進と地域活性化を目指します。



◆広域連携による観光ルートの構築

5市町を繋ぐ千曲川を活用し、各市町の水辺拠点を整備するほか、現在行われている水辺アクティビティイベントの広域な連携、さらにアウトドアーメーカーや鉄道事業者とのタイアップを推進します。

ボートでの川くぐり体験

令和5年度の主要事業

■信濃川水系緊急治水対策プロジェクトの推進

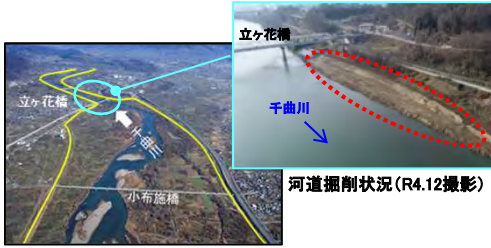
- ・戸狩・立ヶ花地区狭窄部等の河道掘削(飯山市・中野市)
- ・上今井遊水地、殖生遊水地の整備(中野市・千曲市)
- ・堤防強化対策(長野市・中野市・小布施町・須坂市)

<水位を下げる対策:河道掘削・遊水地>

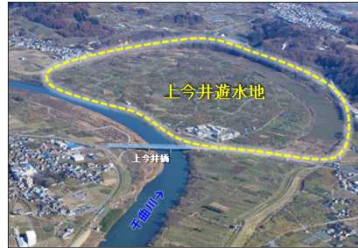
信濃川流域全体での上下流バランスや、氾濫域のリスク等を総合的に勘案しつつ、千曲川本川の水位低下を目指し、河道掘削・遊水地整備を推進します。

<堤防強化対策:粘り強い河川堤防の整備>

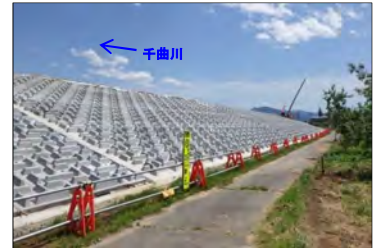
地形的要因のため、越水の危険が内在し、堤防が決壊した場合に甚大な被害が発生する区間において、粘り強い河川堤防の整備を推進します。



立ヶ花狭窄部



上今井遊水地 整備予定箇所



粘り強い河川堤防整備状況(R4.5撮影)

■屋島地区堤防整備(長野市)

■福島地区堤防整備(須坂市)

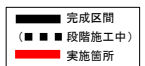
千曲川の村山橋～落合橋付近の間は、堤防の高さと幅などの断面が不足し、浸透に対する安全度も不十分ことから、氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、堤防整備を推進します。

●全体計画

- 屋島築堤延長 約5.3km
- 福島築堤延長 約4.5km

●令和5年度事業の内容

堤防整備を実施



屋島・福島地区堤防整備事業

■下生野地区堤防整備(生坂村)

犀川上流右岸に位置する東筑摩郡生坂村下生野地区は無堤区間であることから、氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、堤防整備を推進します。

- 全体計画
築堤延長 約800m
- 令和5年度事業の内容
堤防整備を実施



下生野地区堤防整備事業

■飯山地区MIZBEステーション(飯山市)

千曲川においてMIZBEステーション整備に着手し、地域の賑わい創出及び迅速かつ円滑な復旧活動を行う体制の強化を図ります。

●全体計画

MIZBEステーション 1式

●令和5年度事業の内容

用地取得等を実施



飯山地区MIZBEステーション:イメージ図

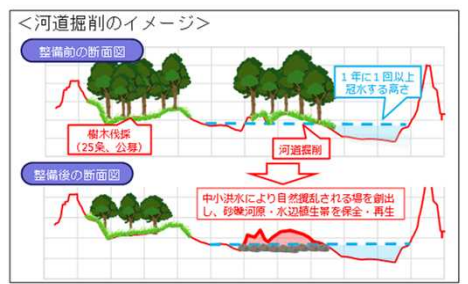
■上徳間地区自然再生事業(千曲市)

礫河原及び湿性植物群落の再生を進めることで、千曲川本来の自然環境の再生を図ります。

- 全体計画
自然再生事業 1式

●令和5年度事業の内容

礫河原再生(河道掘削)を実施。



礫河原再生(河道掘削)の整備イメージ

■大町ダム等再編事業(大町市)

既存発電ダム(高瀬・七倉)の発電容量及び多目的ダム(大町)の水道容量の一部を洪水調節容量に振り替え、千曲川・信濃川への治水効果を向上させます。

●全体計画

大町ダム等再編事業 1式

●令和5年度事業の内容

土砂輸送用トンネル工事管理設備工事等を実施



大町ダム等再編事業

■蛭川水門老朽化対策(長野市)

老朽化した蛭川水門の機側操作盤を更新し、設備の信頼性向上を図ります。

- 全体計画
機側操作盤更新 1式

●令和5年度事業の内容

機側操作盤の更新を実施



蛭川水門 全景

情報発信の取り組み



千曲川河川事務所ホームページ



千曲川河川事務所

検索 **クリック**

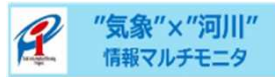
<https://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>

●ライブ映像(インターネット・携帯版・スマートフォン)



●"気象"×"河川"情報マルチモニタ

気象・河川等の情報を1画面でまとめてリアルタイム配信しています。



事務所HP
このパナーをクリック

リアルタイム情報共有システム

千曲川、犀川流域の各種防災情報を集約した情報システムです。河川の水位状況の他、河川監視カメラ画像や沿川市町村の避難情報を確認することができます。



<https://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/bousai/platform/public/map.html>

SNS

事務所の取り組みやお知らせなどを公式twitter(ツイッター)から発信しています。



https://twitter.com/mlit_chikuma

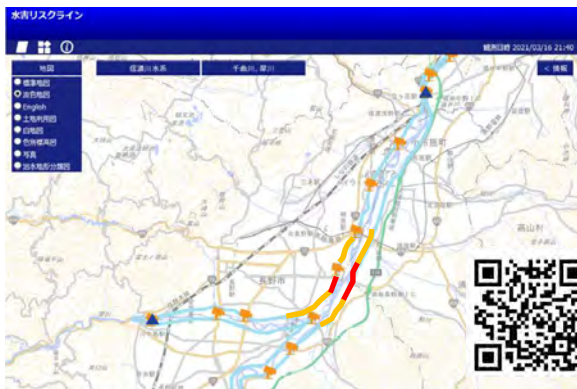


川の防災情報・川の水位情報

身近な雨の状況、川の水位と危険性、川の予警報や河川監視カメラ画像などをリアルタイムでお知らせするウェブサイトです。

水害リスクライン

川の水位状況を河川沿いに連続的に、危険度レベルに応じて色分け表示します。



<https://frr.river.go.jp/>

川の防災情報



<https://www.river.go.jp>

川の水位情報



<https://k.river.go.jp>



令和5年3月作成

国土交通省 北陸地方整備局

千曲川河川事務所

〒380-0903 長野市鶴賀字峰村74

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 総務課 TEL 026-227-7611 | 品質確保課 TEL 026-227-7827 |
| 経理課 TEL 026-227-7612 | 流域治水課 TEL 026-227-9434 |
| 用地第一課 TEL 026-227-7613 | 管理課 TEL 026-227-9261 |
| 用地第二課 TEL 026-227-0337 | 占用調整課 TEL 026-227-7768 |
| 用地第三課 TEL 026-227-0480 | 防災情報課 TEL 026-227-7875 |
| 工務課 TEL 026-227-7614 | |

長野出張所 TEL 026-221-4882
〒381-0026 長野市松岡2丁目1-26

戸倉出張所 TEL 026-275-0133
〒389-0804 千曲市大字戸倉字芝宮2222

中野出張所 TEL 0269-22-2729
〒383-0042 中野市大字西条字吉原562

松本出張所 TEL 0263-47-2199
〒389-0851 松本市島内1666-1126

千曲川緊急治水対策出張所 TEL 0269-67-0450
〒389-2253 飯山市大字飯山2269-2